

市民の皆さんと市長が対話する取り組みを紹介します。

【詳細】 市民の声を聞く課 ☎211-2042

市長とトーク



▲以前に行われた対話の様子。参加者から多くの意見や考えを聞かせていただきました

日時 11/23(祝)14～15時

会場 市役所10階市長会議室(中央区北1西2)

対象 市内在住か市内に通学する大学生・大学院生10人

申込 10/1(火)～11/4(休)に右記コードから。抽選

地域でのイベントの運営やボランティア活動などのまちづくりに関わる活動について、市長と対話する大学生・大学院生を募集します。活動を通して感じている事や気になっている事を、市長と話し合ってみませんか。

申し込み



第3回 まちづくり活動について

市政に関するテーマについて、市民の皆さんと市長が対話。率直な意見交換を通して、市政に生かすとともに、参加者に市政への理解や関心を深めていただく取り組みです。

市長と語ろう！
サップロスマイルトーク

災害に備えて、知ってほしい情報をお伝えします。

【詳細】 消防局予防課 ☎215-2040

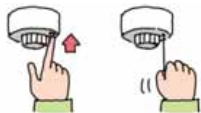
防災ワンポイント

火災警報器の点検を

電池が切れていないかなどを月に1回点検し、10年を目安に本体を交換しましょう。

点検方法

テスト用のボタンを押すか、ひもを引いて警報音が鳴れば正常です。詳しくは説明書などで確認を



注意が必要なポイント

- ☑ ストープ
給気口にほこりがたまると不完全燃焼の原因に。使う前に掃除をするほか、近くに燃えやすい物がないかの確認を
- ☑ コンセント・プラグ
長期間使う冷蔵庫やテレビ、洗濯機はほこりがたまりやすく、特に注意が必要。乾いた布などで定期的に掃除を
- ☑ たこ足配線
テーブルタップを使って一つのコンセントに機器を多くつなぐと、発火の危険があるので避けましょう
- ☑ モバイルバッテリー
強い衝撃で内部の部品が破損すると発火の危険が。膨らみや発熱などがあつたら、使い続けず適切に処分を



日頃の点検で火災を防ぐ！

火災の原因は身近な所に多くあります。注意が必要なポイントを確認し、日頃から点検や掃除をして火災を防ぎましょう。

広告